

報道関係各位

2022年1月11日
株式会社 hitohi
NIPPONIA 靱 港町

NIPPONIA 靱 港町「客室 MOTOMACHI」海側と山側の庭園が完成 靱で暮らすように過ごす、風景を楽しむ空間を創出

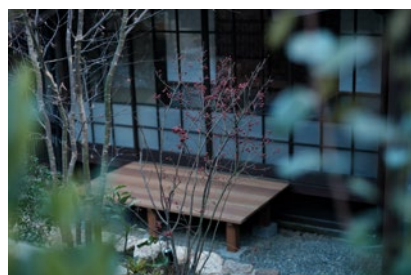
株式会社 hitohi(本社：福山市靱町 代表取締役：出原昌直、星野新治)が運営する分散型宿泊施設「NIPPONIA 靱 港町」(以下、当施設)の客室“MOTOMACHI”の海側・山側のランドスケープデザインと施工を、エービーデザイン株式会社(本社：東京都世田谷区 代表取締役：正木覚)(以下、エービーデザイン社)に担当いただき、この度完成いたしました。

客室“MOTOMACHI”は、後山の中腹に建つ医王寺に続く参道の途中に位置し、療養する家族のため「靱で最も眺めの良い場所に」と建てられた邸宅を宿にリノベーション。

1棟の中に2部屋あり、靱港が一望でき、瀬戸内の多島美を望みながら過ごせる“せとうちテラス 海庭”には、新たに囲炉裏をもうけ、日没から夕暮れまでのひと時を過ごす空間づくりを行い、また、北側の山庭(昔から北庭が一番美しいと言われています)“せとうちテラス 箱庭”には、石積みの階段の新たなアプローチを新設し、小さな滝から流れる水音を楽しみ、柔らかな陽の光を受けて木々や草花が美しく輝き、お客さまを向かい入れてくれます。

多くの住宅や商業施設の作庭を手がける、エービーデザイン社が大切にするのは「地形や気候風土に素直な、美しい庭づくり」。当施設が目指す「宿泊のお客さまに1日でも靱の住民になっていただくように過ごす時間」の想いをデザインいただき、お庭で暮らすように過ごす時間の場を創出いただきました。人と植物が快適に暮らせる心地よさを求めた環境づくりを共に行ないました。

4月に開業1周年を迎える当施設の2回目の春に、新たな彩りを加え、靱で休息し、町を楽しまれるお客さまを、変わらずお迎えしてまいります。



≡ NIPPONIA

靱 港町
TOMO
PORT TOWN

hitohi Co.Ltd.
nipponia-tomo.jp

エービーデザイン株式会社

<https://ab-design.jp>

造園に関する企画、設計、施工、施工監理 / 植物を中心テーマとした環境デザイン / ガーデンショーの展示 / 市民学校や企業などの各種セミナー企画、講師 / ガーデンデザイナー養成講座の企画、運営

<主な実績>

座間駅前広場植栽計画、ネ스팅パーク黒川植栽計画、ニシアンカフェ造園計画、たかすなヴィレッジ造園計画、樺ハウス植栽計画 など

エービーデザイン株式会社 代表取締役

ガーデンデザイナー 正木覚(まさき さとる) 氏

個人や集合住宅の庭をはじめ商業施設など、人と植物が快適に暮らせる心地よさを求めた環境づくりを手がける。環境共生住宅やまちづくりプロジェクトにも積極的に取り組み、教育機関や企業研修などのセミナー講師としての活動も多い。

一般社団法人 JAG(ジャパンガーデンデザイナーズ協会)名誉会長

<この度のガーデンデザインについて>

海を一望できる丘に建つ平屋の一軒家を見たとき、ロケーションの素晴らしさに心を打たれました。内海に面し、安定した気候が穏やかな土地柄を町全体から醸し出し優しく包んでいました。宿泊した人の心の故郷になるような場所にしたいと思い設計を行いました。



ガーデンデザイナー 正木覚 氏

株式会社 hitohi

3棟の歴史ある建物を改修した分散型宿泊施設

「NIPPONIA 鞆港町」(2021年4月グランドオープン)を運営。

鞆町の人口減少や空き家増加に対する課題を受け、交流人口や定住人口の増加を目指し事業を展開。

所在地：広島県福山市鞆町鞆 595

<https://nipponia-tomo.jp/>



肥後屋 (NIPPONIA 鞆 港町 フロント)

Contact

株式会社 hitohi 担当：客野 (キャクノ) Tel: 090-4658-4326 Mail: masayo.kyakuno@hitohi-tomo.com

≡ NIPPONIA

鞆 港町

TOMO
PORT TOWN

hitohi Co.Ltd.

nipponia-tomo.jp

庭づくりについて

1. 山側の庭

北側の庭に埋まっていた正体不明の四角形のコンクリート土台のようなものが古い受水槽だとわかり、循環型の水の流れを作ることにしました。古い防空壕のトンネルの入り口の小さな滝から水を落とし、流れにする。訪問者は石積みの階段を降りて、水音を聞きながら橋を渡って玄関に向かう。寝室の縁側に腰掛け、庭を眺めると穏やかな風が頬を撫でていきます。

2. 海側の庭

瀬戸内海の島々と古い街並みの美しい風景だけを植栽のフレームで切り取り、景色を味わえる居場所としてデッキの上にテーブルと椅子を置き、石造の囲炉裏を芝生の中に配置しました。植木が成長するにつれて木漏れ日が生まれ風景に馴染んでいきます。

3. 敷地全体の水脈、気脈の整備。

敷地を覆っていたコンクリート土間を壊し、雨水の浸透する植栽地に変えることしました。新しく作る石積みの土留めはなるべくモルタルは使わずに石を積みました。土留めの裏込めはコンクリートを細かく砕いて、枯れ枝や藁、炭と一緒に混ぜて排水を良くしました。以前からあるコンクリート土留めも同じように排水の改良し、植木の手入れで出た枯葉や小枝も土に戻して土壌を作ることを考えました。土壌ができるに従い敷地全体の通水、通気が改善されて、植物はもちろん、人にとっても気持ちの良い場所になるでしょう。

客室「MOTOMACHI」概要

客室 301 | セとうちテラス 海庭 (UMINIWA)

リビングから縁側、そしてテラスへと続く開放的な空間。格子窓から柔らかな光が差し込み、穏やかさに満ちた客室です。

ツイン&ダブルベッドルーム [セミダブルベッド2台、クイーンサイズダブルベッド1台、檜風呂]

最大4名様までご利用可

客室 302 | セとうちテラス 箱庭 (HAKONIWA)

茶室のような静寂感と遊び心が共存する和の空間。山側に箱庭とテラスを設け、カジュアルながらも落ち着いた時間を楽しめる一室です。

クアッドルーム [クイーンサイズダブルベッド2台、五右衛門風呂]

最大4名様までご利用可

≡ NIPPONIA

鞆 港町

TOMO
PORT TOWN

hitohi Co.Ltd.

nipponia-tomo.jp